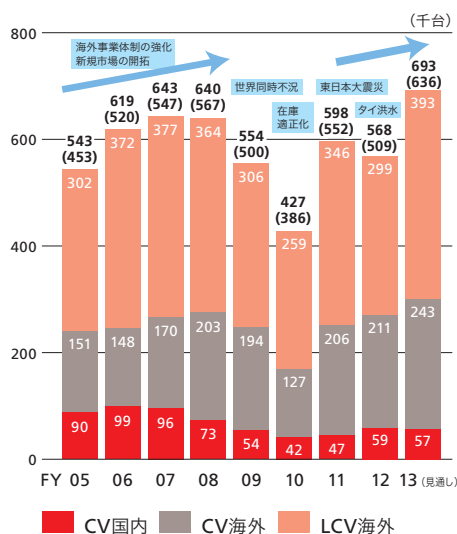
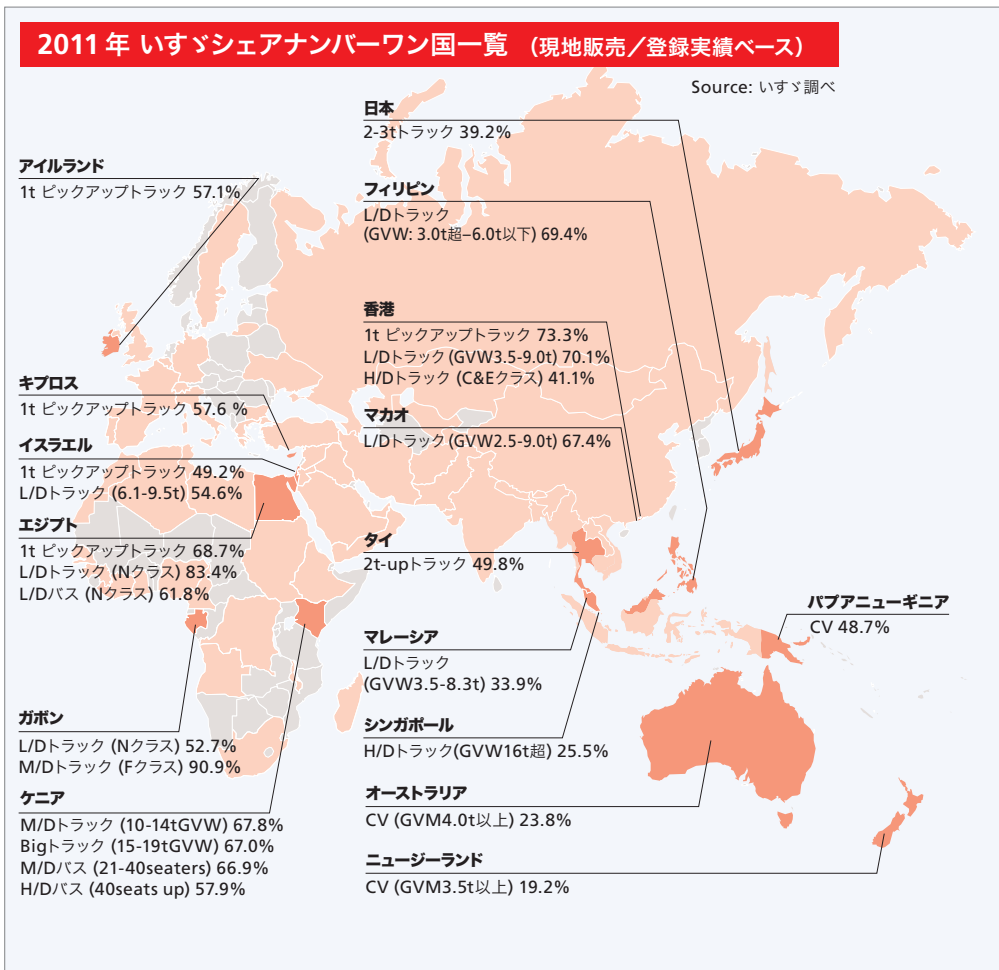


CV/LCV 伸びの期待できる新興国・資源国で優位性のあるポジションを確保

グローバルCV/LCV出荷台数

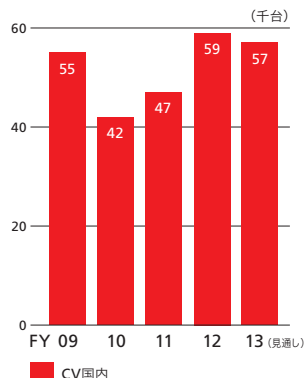


- 2012年3月期のCV/LCVをあわせたと出荷台数は、タイ洪水の影響を受け生産・出荷ができなかったこともあり568千台（前年比-30千台）となりました。CV海外につきましては、東日本大震災による供給遅れもありましたが、アジアを中心に需要は拡大、過去最高の211千台となりました。
- 2013年3月期は693千台（125千台増）の見通しとなっています。主要市場である国内/タイでの増加に加え、海外市場も新興国を中心に引き続き堅調に推移するものと想定しています。



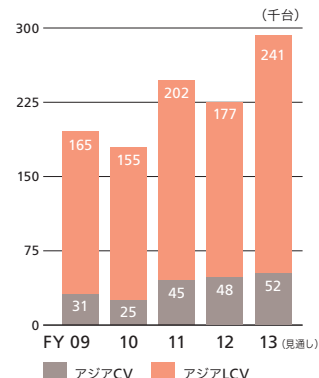
日本

- CS 向上と国内事業安定化に向けて国内連結販売会社の広域化を進めてきました。2011年10月に関東地方の連結販売会社3社を「いすゞ自動車首都圏」に、2012年4月には東北地方の連結販売会社4社を「いすゞ自動車東北」に広域統合し営業を開始しました。



アジア

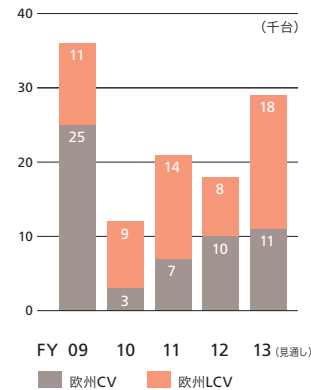
- 2011年10月、タイで1トンピックアップトラック『いすゞ D-MAX』をフルモデルチェンジし発売しました。
- インドネシアも需要が増加しています。2011年7月に中型トラックを本格的に市場に投入、シェアの拡大を目指していきます。





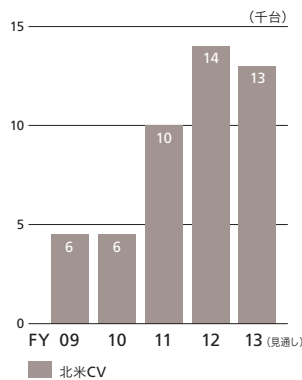
欧州

●ロシア、ソラズいすゞは、2008年よりトラックの生産をタタルスタン共和国のエラプガ工場で行ってまいりましたが、長期的な事業安定の視点からウリヤノフスク市に移転することを決定しました。



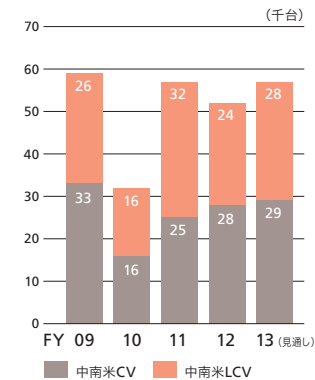
北米

●2011年9月にウォークインバンを投入、販売拡大を狙っていきます。

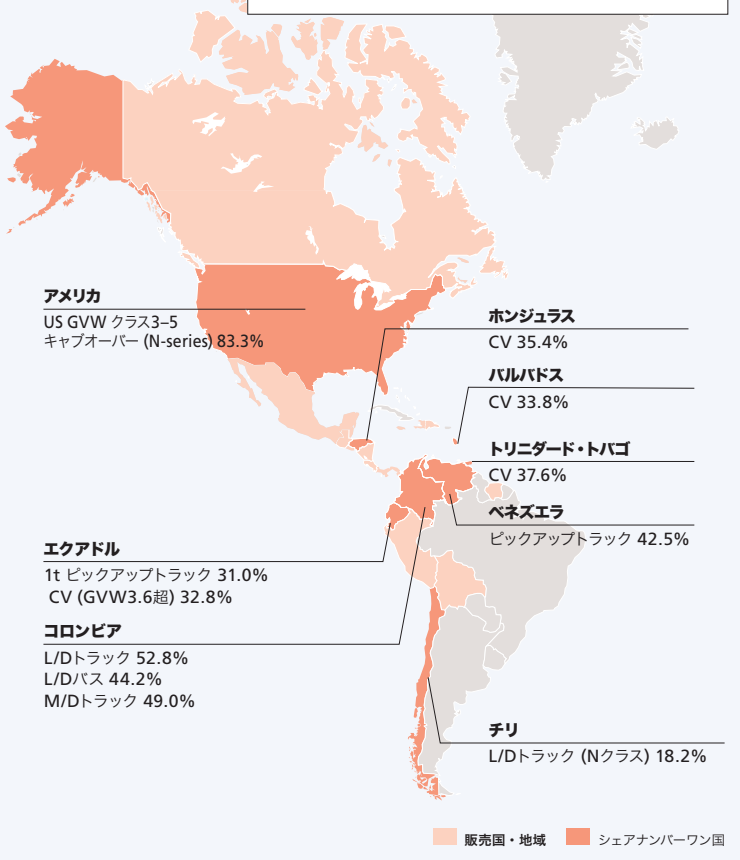


中南米

●エクアドルで2011年は初めてCV (GVW3.6t以上) でシェアナンバー1を獲得しました。

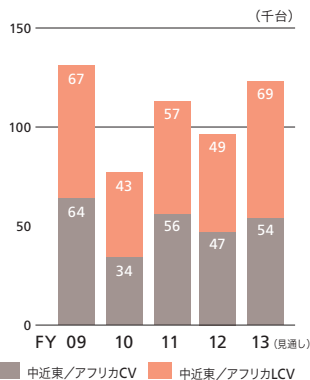


注: CV: 商用車、LCV: ピックアップトラック及び派生車
L/D: 小型、M/D: 中型、H/D: 大型

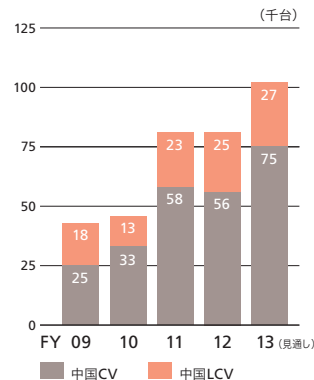


中近東/アフリカ

●2012年中に、サウジアラビアの新工場で中型トラック「フォワード」の組立てを開始する予定です。



中国



オセアニア

●オーストラリアのCV (GVW4トン以上) では23年連続シェアナンバー1を獲得しています。

